



web上で当コースをご覧になる場合は、こちらからご覧ください。



三 逆転決意の旅

危機を克服する不屈の力にあやかる

どんな危機も乗り越えてきた家康公と直虎公。それは、二人とも絶体絶命の危機に直面した時こそ、大逆転を決意して前進したから。その物語を辿り不屈の精神にあやかる旅。

[MAP1]



① 頭陀寺



[MAP2]



② 夏目次郎左衛門吉信の碑



③ 犀ヶ崖資料館

[MAP4]



[MAP3]



④ 浜松市博物館

完全に注意
ひてまわるの
じゃ!!



出世大名 家康くん

出世法師 直虎ちゃん

行程目安/約2時間30分～

バス+徒歩

【出発】浜松駅

- ▼ 浜松駅バスターミナル8番乗り場 掛塚方面行き約10分 頭陀寺バス停下車 210円
- ▼ 徒歩3分 [MAP1]

① 頭陀寺 【御朱印】

直親公の死後、幼い虎松(後の直政公)にも危機が。虎松の素性を隠すため、直親公の末亡人は松下源太郎と再婚。虎松は養子として頭陀寺の松下屋敷で成長。そして家康公に仕官を決めるのです。また頭陀寺は秀吉公が武士として最初に仕官した城があった場所。まさに未来への逆転が準備された場所なのです。

▼ 徒歩3分

- ▼ 頭陀寺バス停 浜松駅行き約10分 210円
- ▼ 浜松駅バスターミナル15番乗り場 約10分 さいが崖バス停下車 180円

② 夏目次郎左衛門吉信の碑

三方ヶ原の合戦で家康公が危機に瀕した時、夏目吉信が自らの命を捨てて救ったと伝えられます。その43年後大坂夏の陣の時、家康公は吉信の息子を本陣に呼寄せ「今こうしているのも、お前の父のおかげだ」と言ったとのこと。

▼ 徒歩1分 [MAP2]

③ 犀ヶ崖資料館

三方ヶ原の戦いの直前、井伊谷は武田軍山県昌景の赤備え隊によって蹂躪。その後、三方ヶ原の戦いで徳川軍は惨敗。しかし大久保忠世らが率いる鉄砲隊が犀ヶ崖の武田軍を夜襲。信玄公をして「勝つには勝ったが、手ごわい敵だ」といわしめたとのこと。この三年後、直虎公は虎松を家康公に仕官させるのです。

▼ 徒歩6分 [MAP3]

- ▼ 市立高校バス停 医療センター方面行き 約3分 120円

▼ 浜松聖星高校バス停 下車徒歩4分 [MAP4]

④ 浜松市博物館

縄文時代から近現代まで浜松市の歴史に関する資料が展示されています。徳川家康公が浜松城に居城していた時代の資料も展示されており、家康公の青年期の活躍に思いを馳せることができます。

▼ 博物館バス停 浜松駅行き 約15分 230円

【帰着】浜松駅

※【御朱印】 マークのある神社・仏閣は御朱印がいただけません。

※写真提供/浜松市、(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー